

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

介護現場と記録業務の一体化

～時短・生産性を向上させる工夫～



取組事例紹介

業種：介護業 従業員数：75名

施設には介護記録ソフトが導入されているが、パソコンがある事務所に帰って入力する手間があった。また、ケアマネージャー、介護職員、看護師、栄養士などがそれぞれに別の記録を作成していたため、職員間での記録を共有できる仕組みが必要と感じていた。

＜クラウドを活用した介護記録システムの導入＞

- 介護記録システムはチェックリストに入力する形式となっており、誰でも直感的な操作で統一した入力が可能となった。
- クラウドにより記録のリアルタイム閲覧可能となった。



【システム導入費用を助成！】
【働き方改革推進支援助成金】
 ○労働時間短縮・年休促進支援コース
 助成率 75%
 (一定要件の場合、80%)
 かつ
 上限額 最大200万円
 (一定要件の場合、最大440万円)
 ◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。
 ◆申請締切令和3年11月30日(国の予算の制約のため、これ以前に受付を締め切る場合があります)

- ・新システム導入により、記録作成業務、引継ぎに要する時間が短縮され、残業時間が削減された。これにより、36協定の上限を引き下げた。
- ・チェックリスト形式で個々の利用者のケア内容を確認できることから、ケア自体の確認漏れを防ぐようになり、利用者の満足度が向上した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階(タスクール内)

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com